



2025年度 認知症フォーラム開催のご案内

認知症になっても 倖せに暮らせる福井を考えよう

2024年度
認知症フォーラムの様子

認知症であっても地域社会とつながり、役割を持つことで本人や周囲の人たちが自信と誇りを持ち続けられる「認知症フレンドリー社会」を県民せいきょうは推進しています。

総務省(2024年9月)が発表した高齢者(65歳以上)人口は3,625万人、高齢化率29.3%といずれも過去最多となっています。この超高齢社会で切り離すことのできないテーマが「認知症」です。

2024年1月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」(通称:認知症基本法)が施行され、同年12月には

「認知症施策推進基本計画」が策定されたことから、認知症への関心が高いことがうかがえます。

認知症をマイナスに捉えるのではなく、もし自分が、身近な人が認知症になっても、誰もが希望を持って暮らせる地域社会をつくっていくことが必要ではないでしょうか。

今回、京都府在住、若年性認知症当事者で写真家の下坂 厚さんあつし、地域共生社会推進センター代表の河本 歩美さんしもさか こうもとあゆみをお招きして、「認知症フォーラム」を開催します。

この機会に、認知症になっても倖せに暮らせるまちづくり、共生社会について考えてみませんか？

福井県 共催 認知症フォーラム開催

認知症フレンドリー社会 in 福井 認知症になっても倖せに暮らせる 福井を考えよう

日時 10/18(土) 14:00~16:00(13:30開場・受付)

場所 福井県自治会館 2F 多目的ホール
(福井市西開発4丁目202-1)

定員 200人 参加費 無料 申込締切 10/10(金)

お問い合わせ 県民せいきょう 福祉事業部
TEL.0776-52-8466
受付時間/月~金 9:00~17:00(祝日含む)

詳細



お申し込み



または
コールセンター
(19ページ)まで

共同開催

福井県

県民せいきょう



来場者にはCO・OP商品プレゼント /

内容

第1部 基調講演(対談方式)(14:10~14:50)

認知症とともに生きる

講師 下坂 厚さん
(若年性認知症当事者、写真家)

聞き手 河本 歩美さん
(社会福祉法人 京都福祉サービス協会
地域共生社会推進センター 代表)



第2部 座談会(15:00~15:50)

住み慣れたまちで、変わらずの日常をおくるには？

登壇者 下坂 厚さん、河本 歩美さん
県内の企業、学生、チームオレンジ活動者

下坂 厚さん写真展同時開催
会場にて書籍販売あり

河本 歩美さん
活動紹介